

PRESS RELEASE

報道関係各位

2025 年 8 月 29 日
BYD Japan Group 広報部

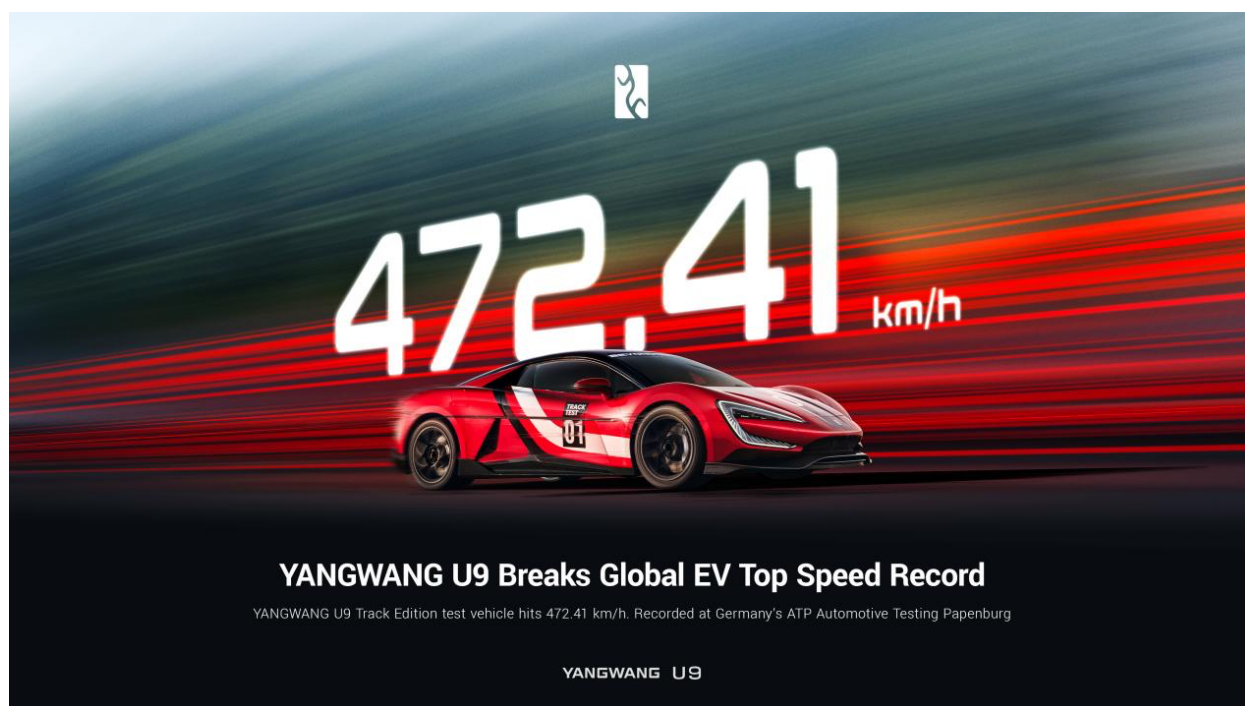
BYD 「YANGWANG U9 Track Edition」

EV 世界最速 472.41km/h を達成

— 3000 馬力超の独自技術を搭載 —

- BYD のハイエンドブランド「仰望（ヤンワン）」の U9 Track Edition が、ドイツで EV 世界最速記録 472.41km/h を樹立※¹
- 世界初の量産型 1200V 超高電圧プラットフォームを搭載※²
- e⁴プラットフォーム と DiSus-X インテリジェント車体制御システムにより、3000 馬力超と高次元の安定性を実現
- 佳通タイヤ（Giti Tire）と共同開発した専用セミスリックタイヤを装着

2025 年 8 月 8 日、BYD のハイエンドブランド「仰望（ヤンワン）」は、ドイツ北部の ATP Automotive Testing Papenburg 試験場において、スーパーカー YANGWANG U9 Track Edition が最高速度 472.41km/h を記録し、電気自動車（EV）の世界最速記録を更新しました。※¹



この U9 Track Edition は、市販中の YANGWANG U9（ヤンワン ユーナイン）と同じく e⁴プラットフォーム と DiSus-X インテリジェント車体制御システム を基盤にしています。さらに、世界初の量産型 1200V 超高電圧プラットフォーム^{※2}と極限環境に対応した熱管理システムを搭載し、既存の技術基盤と画期的な改良を組み合わせることで、従来を超えるパフォーマンスを実現しました。



U9 Track Edition の e⁴プラットフォームは、30,000rpm 高性能モーターを 4 基搭載し、総出力は 3,000PS を超過。1 トンあたり 1,217PS という驚異的な Power-to-weight ratio(パワーウェイトレシオ)^{※3}を達成しました。各輪のトルクを 100Hz 以上の周波数で独立制御し、極限の速度域でも確実な車体安定性を維持します。

DiSus-X は加減速やコーナリング時にサスペンションを瞬時に制御し、ロールやピッチを抑制。タイヤ接地性を最適化し、快適性と操縦安定性を両立しました。また、空力性能を高めるカーボン製フロントスプリッターを追加装備。さらに 2024 年のテストデータを基に、佳通タイヤ（Giti Tire）と共同開発したセミスリックタイヤを採用し、耐久性とグリップ性能を強化しました。

ドライバーは、2024 年にも同じ試験場で EV 世界最速^{※1}を樹立した マルク・バッセング氏。「昨年が限界だと思いましたが、再び記録を塗り替えることができました。新しい技術がそれを可能にしました」とコメントしました。

今回の記録により、BYD は「サステナブル・スーパーカー」の新たな基準を提示しました。革新的な技術を通じて、環境性能と走行性能の両立を追求していきます。



※1 自動車試験場で計測された EV の走行速度について世界一（自社調べ/2025 年 8 月 29 日時点）

※2 EV において、量産型 1200V 超高電圧プラットフォームを搭載した車両は世界初（自社調べ/2025 年 8 月 29 日時点）

※3 海外式の Power-to-weight ratio 「単位重量あたりの出力」で算出（自社調べ/2025 年 8 月 29 日時点）

【YANGWANG（仰望）について】

2022 年に誕生した BYD のフラッグシップ・プレミアム NEV ブランドです。革新への探求精神、最先端の技術とデザインを融合し、従来の常識を超えるプレミアム EV を提供しています。

【BYD（比亞迪/BYD Company Limited）について】

BYD は、より良い社会の実現に向けて技術革新を推進するグローバルなハイテク企業です。1995 年に充電式電池メーカーとして創業し、現在では自動車、軌道交通、新エネルギー、エレクトロニクス の 4 分野を中心に事業を展開。中国、米国、カナダ、日本、ブラジル、ハンガリー、インドに 30 以上の産業拠点を有しています。

エネルギーの「発電・蓄電・活用」に至るまで、BYD は化石燃料依存を減らすゼロエミッションのトータルソリューションを提供。新エネルギー車の普及はすでに 6 大陸、110 以上の国・地域、400 以上の都市に広がっています。

香港証券取引所と深セン証券取引所に上場している同社は、最新の「フォーチュン・グローバル 500」で世界 91 位にランクインし、2024 年には売上高 1,000 億ユーロを突破しました。社員は 100 万人を超え、そのうち 10%以上が研究開発に従事。1 営業日あたり平均 45 件の特許を生み出し、よりグリーンで持続可能な未来の実現を目指しています。

【BYD Auto について】

2003 年に設立された BYD Auto は、BYD の自動車部門として、世界の輸送分野におけるグリーントランジションを加速させることを使命としています。純電気自動車（EV）とプラグインハイブリッド車（PHEV）の開発に注力し、新エネルギー車の未来を切り拓いています。

BYD Auto は、電池、モーター、電子制御システムといった産業チェーン全体にわたるコア技術を自社で保有し、「ブレードバッテリー」「DM-i スーパーハイブリッド技術」「e プラットフォーム 3.0」「CTB 技術」「e⁴プラットフォーム」「DiSus-X インテリジェント車体制御システム」「DMO スーパーハイブリッドシステム」など数々の革新的技術を生み出してきました。

また、世界で初めて化石燃料車の生産を全面的に終了した自動車メーカーであり、中国市場の乗用新エネルギー車販売において 10 年連続トップを維持しています。

【参考資料】本資料は BYD（中国・深圳）が発表したプレスリリースを日本語に抄訳したものです。
本資料の正式言語は英語であり、その内容および解釈については当言語が優先します。

※本リリースの掲載内容は画像を含め、2025 年 8 月 29 日（金）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

製品に関するお問い合わせ：

BYD Auto Japan 株式会社 お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>

報道関係お問い合わせ

BYD Japan 広報部 担当：池畑・呉・張・倉持
Tel：045-620-9788 / Fax：045-624-8271 / Email：japanpr@byd.com